

## 第4章 計画の推進に向けて

この計画を推進するにあたっては、「東近江市こども条例」に位置づけられているとおり、市、保護者、地域住民、学校、幼稚園、保育園、企業等、様々な社会の構成メンバーがそれぞれの立場でその責務を果たし、連携・協働して子育て及び子育て支援に総合的かつ継続的に取り組んでいくことが重要となります。

### 1．市（行政）の責務

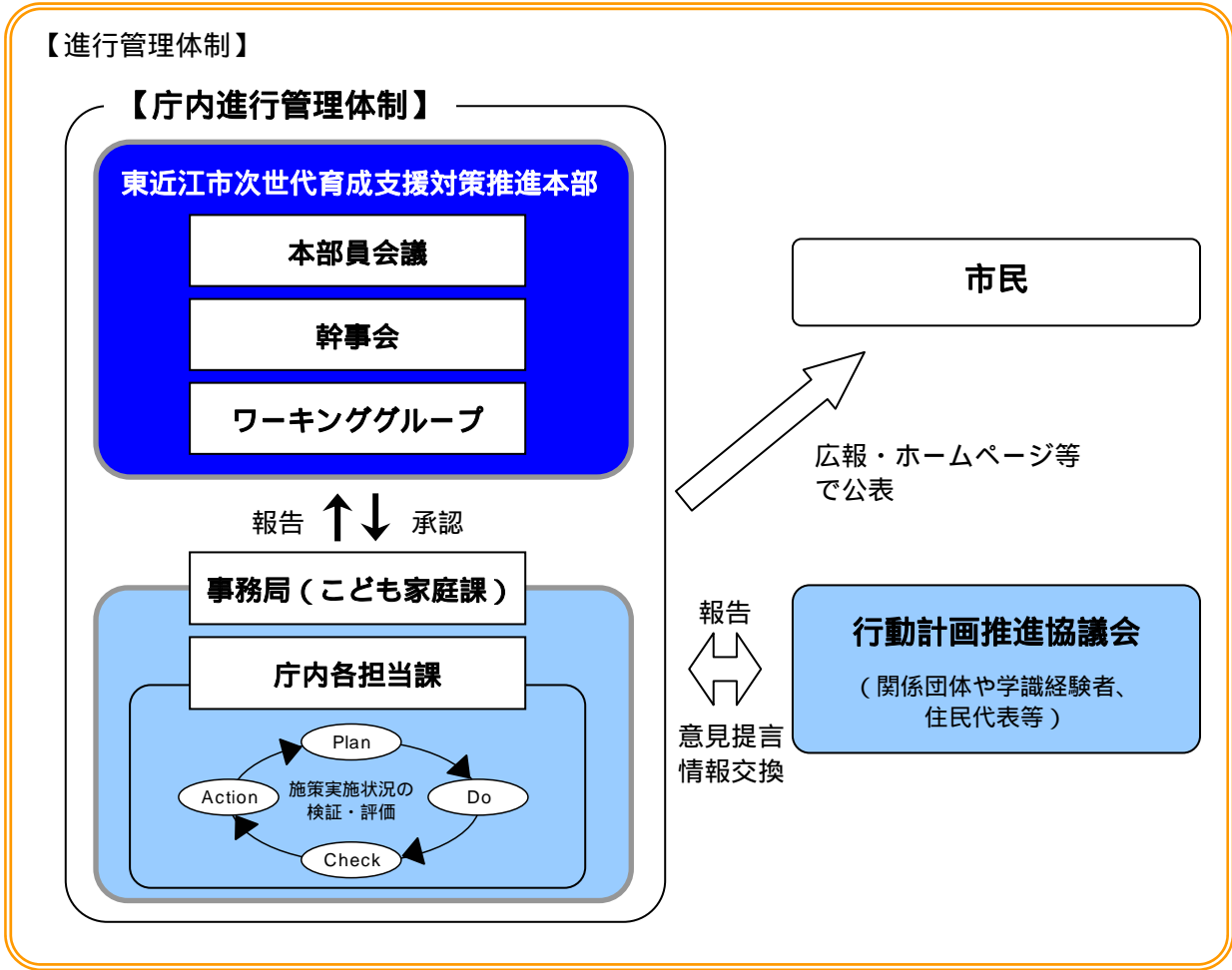
市は、保育、地域の子育て支援、母子保健、児童虐待防止、学校教育などの分野において、子どもに関する基本的かつ総合的な施策を実施するという主体的な役割を担っています。そのため、市は、子どもの意見及び立場を考慮しつつ、保護者、地域住民、関係機関等と連携し、推進体制を整備し、次世代育成支援対策地域行動計画に基づき、住民ニーズに対応したきめ細かな施策の展開に努めます。

### 2．計画の推進体制

#### （1）市内推進体制及び進行管理体制

計画の着実な推進を図るため、「東近江市次世代育成支援対策地域行動計画推進本部」において市内関連部局との連携体制を確保し、事業の進捗把握を行うとともに点検・評価し、計画の進行管理を行います。

また、関係団体や学識経験者、住民代表等からなる「行動計画推進協議会」により、第三者的な立場から計画の推進にかかる意見・提言を聴取していきます。



## ( 2 ) 関係機関・団体等との連携

### 市民や関係団体との連携

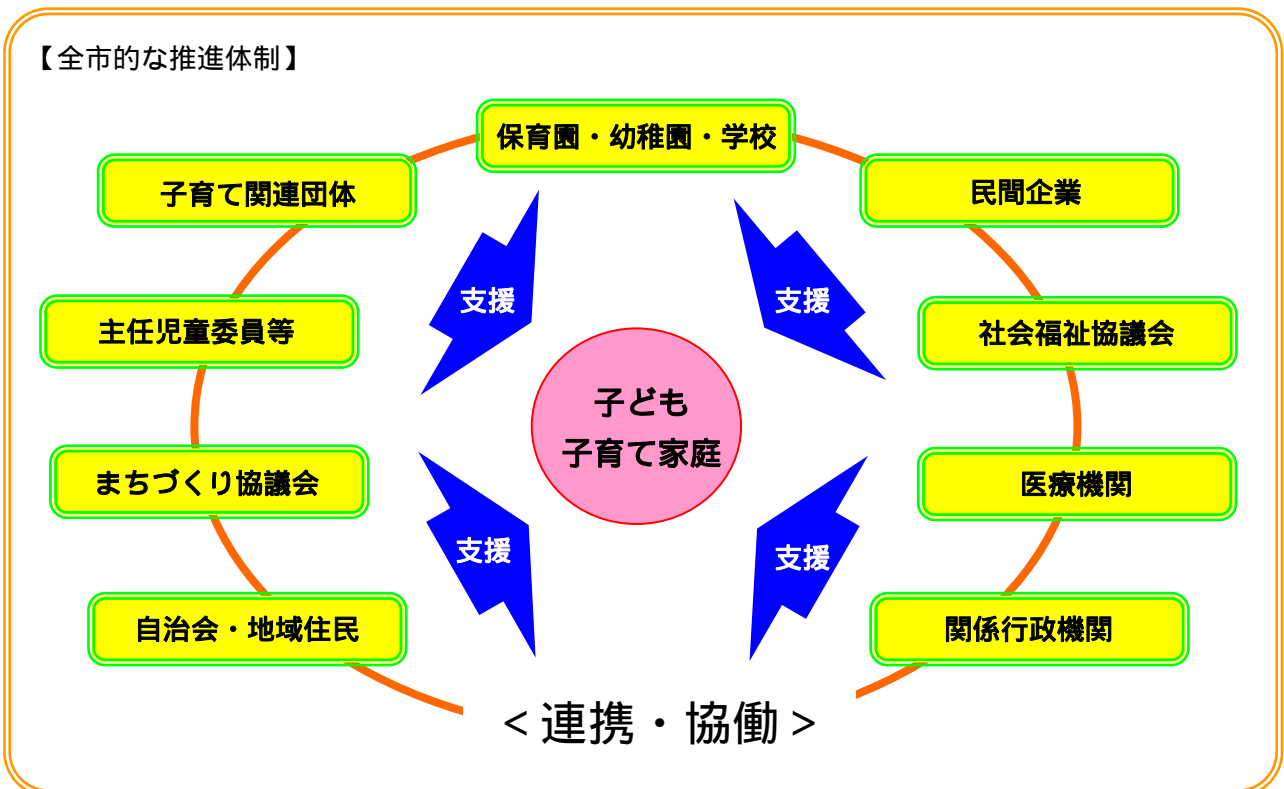
子育てを社会全体で支援していくためには、市民、保育園や幼稚園、学校、その他子育てに関わる関係団体や関係機関、行政等がパートナーシップ の視点で連携することが不可欠です。

本計画の推進にあたっては、関係機関・団体等との連携を深め、情報の共有化を図りながら事業を推進・調整を行うとともに、「東近江市こども条例」により、家庭・地域・学校・企業・行政それぞれが子育てや子どもの健全育成に対する責任や自ら果たすべき役割を認識し、互いに力を合わせながら、子育て支援に関わる様々な施策の計画的・総合的な推進に取り組みます。

**パートナーシップ**：友好的な協力関係。共同。提携。

## 市民参加・参画の推進

社会全体で子育てを支援するためには、市民や企業、関係団体の理解と協力なくしては実現することはできません。計画について、広報等により市民の理解を深めるとともに、ボランティア活動やサークル活動の促進など、地域ぐるみでの取り組みを支援し、子育て環境づくりに市民の参画を推進します。



## 3 . 各主体に期待する役割

### ( 1 ) 保護者

保護者は、愛情と責任を持って子どもを養育する義務があることを認識し、社会の一員としての自覚を持った子どもを育てるため、市、地域住民、関係機関等と連携し、子どもに基本的な生活習慣やコミュニケーション能力、思いやりの心、倫理観など、生きていくうえで必要な能力や社会規範を身につけさせるよう努めなければなりません。子育てについては、保護者が第一義的な責務を有するとの認識のもとに、家庭生活を通じて家族の絆を大切にしていこうと求められています。

### ( 2 ) 地域住民

地域住民は、日常のふれあいを通じて、子どもが豊かな人間関係を身につけ、社会の一員としての自覚を形成できるよう、社会参加の経験を積む場を提供するとともに、虐待や犯罪、災害などから子どもを守る一員として、安全で安心な環境づくりに努めなければなりません。

近隣や自治会、子育てサークルなどの団体が相互に連携を図り、子育て家庭や子どもの育ちに積極的に関わるとともに応援していくことが求められます。

### ( 3 ) 学校、幼稚園、保育園

学校、幼稚園、保育園は、市、保護者、地域住民及び関係機関等と連携し、子どもの心身の発達を助長し、心豊かに主体的、創造的に考える力を身につけられるよう努めるとともに、集団生活を通して、集団の一員としての自覚を持ちながら、望ましい人間関係の育成を習得する場となることが期待されます。また、保護者に対する子育てに関する相談及び支援に努めることも求められています。

---

**第一義的**：まず第一に考えなければならないさま。根本的。

#### ( 4 ) 企業

企業は、仕事と子育ての家庭生活の両立を図るうえで、大きな役割と責任を担っています。次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定と実施、育児休業制度の定着、男性を含めた働き方の見直しなど、雇用するものが子どもとのかかわりを深めることができるよう配慮するとともに、子育てをしながら安心して働くことができる職場環境の整備を積極的に推進することが求められています。また、企業の専門性を活かした職場体験の受入れや地域・学校等で行われている様々な子育て支援、教育支援活動に積極的に参画することが期待されます。